

能代市「川の駅」懇談会ワークショップ通信

計画案の提示・調整編

vol. 2

発行日：平成 27 年 9 月 2 日

編集・発行：能代市「川の駅」懇談会 事務局

◆第2回能代市「川の駅」懇談会が開催されました！

能代市では、米代川沿川で計画されている「道の駅ふたつ」、「防災拠点」、「川の駅」の一体的かつ地域資源を活かした整備について、地域の方々が意見交換を行う「能代市「川の駅」懇談会ワークショップ」が開催されました。

日 時：平成 27 年 8 月 28 日（金）13：30～15：30

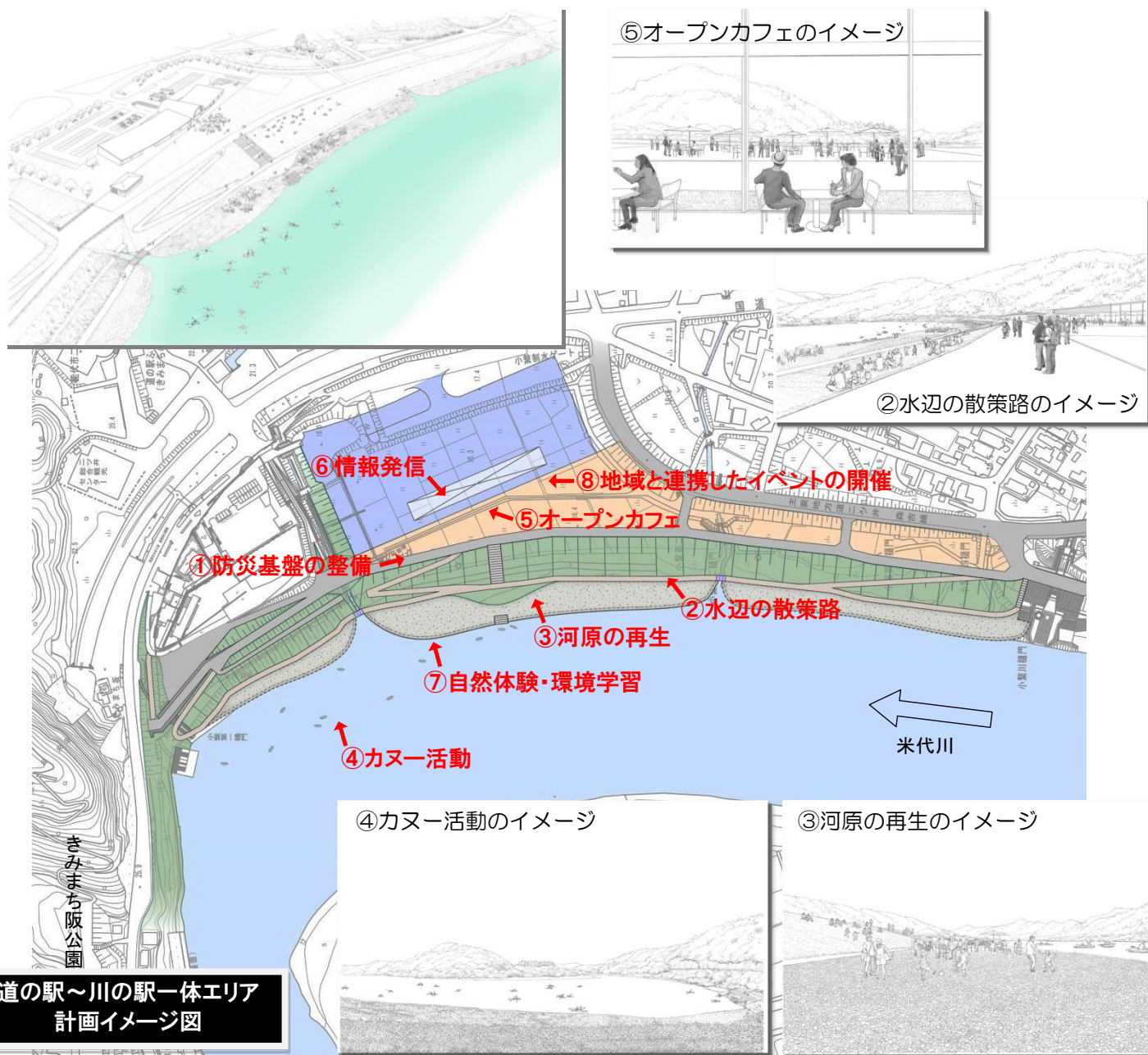
会議場所：二ツ井地域局 会議室

参加者：13名（代理出席含む）



◆道の駅～川の駅エリアの計画イメージについて議論しました。

（第1回の意見を踏まえた計画イメージを基に意見交換しました。）



◆2 班にわかれて、積極的な意見交換を行いました。

出席者による主な意見交換の内容は以下の通りです。



1 班



2 班



【計画イメージに対する意見・要望】

分 類	意 見
①防災基盤の整備	緩傾斜の法面は良い
②水辺の散策路	散策路は良い
	きみまち阪へつながる散策路が欲しい
	道の駅から七座への自動車の動線確保 レンタサイクル
③河原の再生	洪水で埋まるのでは
	対岸への渡し、対岸からの眺望も良い
	対岸の樹木も伐採
④カヌー活動	カヌー艇庫の設置場所は重要
	1:3、1:4 の勾配であればカヌーを運べる
⑤オープンカフェ	カフェがあれば行ってみたい
	風対策が必要
⑥情報発信	道の駅の施設と連携
	昔、帆掛け船が阿仁の方まで行っていた
⑦自然体験・環境学習	川のガイド、体験学習の指導者が必要
	川の学習
	学校のカリキュラム化は困難(安全面)
⑧地域と連携したイベント	春・秋の食べ物イベントは盛況
	秋田杉まつり
	河原でコンサート
	桜まつり、紅葉まつりとの連携

【計画イメージに対する意見・要望】

分 類	意 見
①防災基盤の整備	斜面にも座れるが長イスやベンチも必要
	芝生による法面保護が必要
	斜面に小段、平場があると良い
②水辺の散策路	散策路は現案でよい。ただし、水につかるため管理が大変
	きみまち阪公園へ接続する散策路は必要
	七座神社まで散策路が必要 レンタサイクルがあった方が良い
③河原の再生	増水するとすぐ土砂が堆積してしまう
	カヌー、水遊び、釣りの棲み分け必要
④カヌー活動	スロープよりも階段状の乗り場が良い
	河原にワンドが欲しい(遊べる、乗り易い)
	駐車場、艇庫、乗り場が近くなるよう配置(湯ノ沢川合流点直上流)
⑤オープンカフェ	対岸の河原にもカヌー乗り場や休憩場所(河原から七座山へのアクセス路も)
	米代川の水面、七座山が見えるよう配慮
	人工の池(安全な水辺)とセットで整備 ドッグラン(少し離れた場所なら良い)
⑥情報発信	河原に運河整備(木材のいかだ再現)
	カヌー艇庫に貯木場の写真展示
⑦自然体験・環境学習	米代川の自然、魚が観察できる場所(川の水族館等)
	子供が足をちゃぶちゃぶできる水辺
	水質保全の取り組み(ニツ井〜八郎潟) 十分な安全対策が必要(柵、ライフジャケット)
⑧地域と連携したイベント	きみまち阪と七座山に関連したイベント
	カヌーのイベント

【活動主体に関する意見等】

場所等	意 見
①防災基盤の整備	道の駅関係者の協力も必要(組合、協議会の設立も検討)
④カヌー活動	観光協会とカヌー倶楽部と一緒に活動
	カヌー体験(二日前の連絡で可能)
⑦自然体験・環境学習	学校から遠いためカリキュラムに組み込み困難
	ガイドとの連携が必要
⑧地域と連携したイベント	観光協会が主体が良い

【活動主体に関する意見等】

場所等	意 見
④カヌー活動	カヌー倶楽部と観光協会が一体的に活動
⑦自然体験・環境学習	小学校が主催する活動等は難しい

◆ご意見・お問合せはこちらまで◆

能代市ニツ井地域局 総務企画課

〒018-3192 秋田県能代市ニツ井町字上台 1-1 「道の駅」、「川の駅」担当

TEL 0185(73)2112/FAX 0185(73)5224

第3回は
10月中旬
13時30分～
を予定してい
ます。